

【参考資料】住友商事グループの主な商業開発・運営実績

住友商事グループは首都圏・関西圏を中心に、全国で郊外型商業施設、都市型複合施設、駅前専門店型商業施設等の企画立案、開発、運営管理を行っています(33 案件、延床面積約 1,119 千㎡、2017 年 4 月現在)。

運営管理の現場で培ったノウハウを活かしながら、企画立案・開発段階から長期的な視座に立ってプロジェクトを遂行すると共に、地域が育んできた価値や特性に合わせた「地域メイド」の開発・運営を行うことで、地域の発展・活性化に貢献しています。

<郊外型駅前商業施設>

テラスモール湘南

神奈川県藤沢市

2011 年 11 月開業

店舗面積 約 63,000 ㎡・店舗数 約 280 店



大規模工場跡地の有効活用について、住友商事が地権者のコンサルタントの立場として土地の有効活用案を策定し、商業施設部分を手掛けたのみならず、周辺区画整理用地への病院・研究所等の誘致を行いました。住商アーバン開発が運営を行っており、2015 年 4 月には一般社団法人日本ショッピングセンター協会より、「第 6 回日本ショッピングセンター大賞」金賞を受賞しました。

<郊外型商業施設(コンバージョン案件)>

MOMO テラス

京都府京都市伏見区

2015 年 4 月開業

店舗面積 約 30,000 ㎡・店舗数 約 140 店



2014 年 10 月に既存の百貨店を取得し、専門店へのコンバージョンを行った再生事業です。休業を最小限にとどめ、通常営業を維持しながら全館のリニューアルを実施し、築 19 年の商業施設を生まれ変わらせました。

<郊外型駅前商業施設>

セルバテラス

宮城県仙台市泉区

2016 年 11 月開業

店舗面積 約 5,000 ㎡・店舗数 約 30 店



仙台市副都心・泉中央駅前の区画整理事業を複数地権者と共同で行っています。商業施設「セルバ」・「セルバテラス」の開発・運営の他、駅前広場の活用等、エリアマネジメントにも参画しています。

<都市型複合商業施設>

GINZA SIX

東京都中央区

2017年4月開業

店舗面積 約 47,000 m²・店舗数 241 店



商業施設、オフィス、文化・交流施設等から構成され、銀座エリア最大級の大規模複合再開発。
J. フロント リテイリング(株)、森ビル(株)、L キャタルトン リアルエステート、住友商事(株)の4社が
一体となり推進する世界基準の再開発事業です。
